

燃油サーチャージなし

◆ ストラスブールからブダペストまで3つの河川と1つの運河をクルーズし、中欧5カ国を巡る! ◆

ライン、マイン、ドナウ、美しき中央ヨーロッパ横断・リバークルーズ 14日間

出発日限定・特別価格	
旅行期間	6月8日(土)~6月21日(金)

船室タイプ	旅行代金(一人部屋追加代金)
メインデッキ(1階)	729,000円(169,000円)
アッパーデッキ(2階)	798,000円(179,000円)

- ◎利用航空会社:カタール航空。
- ◎添乗員:成田または羽田空港より全行程同行。
- ◎食事:朝食11回・昼食11回・夕食11回(機内食除く)
- ◎旅券残存期間:下船時6カ月以上要
- ◎海外空港諸税:旅行代金に含まれます。
- ◎最少催行人員:10名(最大20名)
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎成田空港使用料・保安サービス料:3,010円
- ◎国際観光旅客税:1,000円
- ◎船内チップ:目安1泊5ユーロ(船内払い)
- ◎燃油サーチャージ:なし(2024年2月現在)

■寄港地観光について
船内にて販売している寄港地観光をお買い求めいただけます。右記ご旅程表中に弊社おすすめツアーOPを記載しています。それらオプションツアーには添乗員が同行します。
※寄港地観光は満席になる場合もございます。その場合、添乗員が町の散策にご案内します

CroisiEurope MS France

クロワジエヨーロッパ「フランス」

■就航年:2001年(2016年改装)
■乗客定員:159人 ■部屋数:78室
■全長:110m、全幅:11.4m

船内のアルコール・ドリンク類はクルーズ料金に含まれるオール・インクルーシブ制

ストラスブールに本拠地を置く、ヨーロッパを代表するリバークルーズ会社。カジュアル船ながらアルコール・ドリンク類は旅行代金に含まれるオールインクルーシブ制です。





船室一例



レストラン



サンデッキ

■室内設備
エアコン、テレビ、電話、金庫、タオル、バスルーム(シャワーのみ)、ヘッドライヤー、Wi-Fi

◎取消料(出発日の前日から起算)◎	
91日前~47日前	お支払対象旅行代金の10%
46日前~32日前	お支払対象旅行代金の25%
31日前~出発当日	お支払対象旅行代金の50%
旅行開始後または無連絡不参加	お支払対象旅行代金の100%



都市名	スケジュール
1 東京	■夜、成田または羽田空港より、空路、ドーハ乗り継ぎ、チューリッヒまたはフランクフルトへ。〈機中泊〉☑ ☑ ☑
2 ストラスブール	■午後、着後、専用バスにて、ストラスブールへ向かいます。 ■夕刻(18:00)、クロワジエ・ヨーロッパ社「フランス号」に乗船。ストラスブールを出航し、ライン川をクルージング。〈船中泊〉☑ ☑ ☑
3 マインツ フランクフルト	■早朝、マインツに寄港。添乗員と町の散策をお楽しみ下さい。 ■その後、ラインからマイン川に入り、フランクフルトに寄港。OP フランクフルト市内観光(目安59ユーロ)は如何でしょう。〈船中泊〉☑ ☑ ☑
4 ミルテンベルク ヴェルトハイム	■早朝、「マイン川の真珠」と呼ばれる中世の町ミルテンベルクに寄港。添乗員と町の散策をお楽しみ下さい。 ■夕刻、川と山城に囲まれた小さな町ヴェルトハイムに寄港。添乗員と町の散策をお楽しみ下さい。〈船中泊〉☑ ☑ ☑
5 ヴェルツブルク	■午後、ヴェルツブルクに寄港。OP 世界遺産のレジデント(ヴェルツブルク司教館)の観光(目安82ユーロ)は如何でしょう。〈船中泊〉☑ ☑ ☑
6 シュヴァインフルト	■午前、シュヴァインフルトに寄港。OP 中世の町ローテンブルクの観光(目安69ユーロ)は如何でしょう。〈船中泊〉☑ ☑ ☑
7 ニュルンベルク	■午後、ニュルンベルクに寄港。OP ニュルンベルクの観光(目安74ユーロ)は如何でしょう。 ■その後、船は1992年に完成したマイン=ドナウ運河に入ります。〈船中泊〉☑ ☑ ☑
8 レーゲンスブルク	■午前、ケールハイムにてドナウ川に入り、レーゲンスブルクに寄港。OP 世界遺産の美しい古都レーゲンスブルクの観光(目安69ユーロ)は如何でしょう。〈船中泊〉☑ ☑ ☑
9 パッサウ	■午前、パッサウに寄港。添乗員と町の散策をお楽しみ下さい。〈船中泊〉☑ ☑ ☑
10 メルク (ヴァッハウ渓谷) (デュルンシュタイン) ウィーン	■午前、メルクに寄港。OP メルク修道院の観光(目安68ユーロ)は如何でしょう。 ■午後、ドナウ川で最も風光明媚なヴァッハウ渓谷をクルージング。途中、デュルンシュタインに寄港。添乗員と散策をお楽しみ下さい。 ■夕刻~夜、ウィーンに到着。OP 夜のウィーン観光(目安49ユーロ)は如何でしょう。〈船中泊〉☑ ☑ ☑
11 ウィーン	■終日、自由行動。OP ウィーンとシェーンブルン宮殿の観光(目安104ユーロ)は如何でしょう。 ■午後、ウィーンを出航。〈船中泊〉☑ ☑ ☑
12 エステルゴム ブダペスト	■午前、エステルゴムに寄港。添乗員と町の散策をお楽しみ下さい。 ■夕刻~夜、ブダペストに到着。OP 夜のブダペスト・パノラミック観光(目安36ユーロ)は如何でしょう。〈船中泊〉☑ ☑ ☑
13 ブダペスト	■午前、自由行動。 ■昼、下船後、ブダペスト空港へ。 ■夕刻~夜、空路、ドーハ乗り継ぎ、帰国の途へ。〈機中泊〉☑ ☑ ☑
14 東京	■夕刻~深夜、成田または羽田空港着。通関後、解散。

※羽田空港発となる場合もございます。羽田発となった場合、空港使用料・保安サービス料は3,050円となります。
※船内言語は、フランス語・英語となります。
※各寄港地におけるオプション・ツアーの内容や料金は変更になる場合がございます。予めお含みおき下さい。

ベストシーズンを迎える中央ヨーロッパ5カ国をライン川、マイン川、マイン=ドナウ運河、ドナウ川をクルーズし巡ります。船上にいながらも、古城やぶどう畑、田園風景など絵のような風景をお楽しみ下さい。ドナウ川のハイライトである世界遺産ヴァッハウ渓谷は船上からご覧いただけます。

*** リバークルーズの魅力 ***

- 人々の生活や中世が残る町並みなど、移りゆく景色を船上から楽しめます。
- 海と違って市内へのアクセスが至近。目覚めればもう、そこは町の中心です。
- 流れが穏やかで、揺れや振動を感じることは殆どございません。
- 乗客定員は160人前後。そのため細かいサービスが行き届きます。また、外洋船に比べ、乗下船に時間がかかりません。
- フォーマルな服装は不要(ネクタイも不要)。スマートカジュアルの気軽な服装で結構です。

●取消料の対象となるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金に追加代金(一人部屋利用追加代金・航空機の等級の変更による差額・運賃)を加えた合計額です。
●旅行代金は、ご出発日の前日から起算して、90日前までにお支払い下さい。



世界遺産ヴァッハウ渓谷
古城やブドウ畑が点在し、ドナウ川で最も美しいと言われます。



世界遺産レーゲンスブルク
ローマ時代から栄えたドナウ河畔の要衝。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）

◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はおお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されています。

◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的の地への滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。

◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合がございます。

◇僻地や列車等での移動でボーターがない場所では、お客様にご協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

◇カタール航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、エティハド航空、フランス航空、KLM オランダ航空、ブリティッシュ・エアウェイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、オーストリア航空、ITA エアウェイズ、スイス・インターナショナルエアラインズ、スカンジナビア航空、LOT ポーランド航空、フィンランド航空、全日空、日本航空。

●日程中のマークの読み方

☉：朝食、☼：昼食、☾：夕食、☒：機内食、☐：食事なし
◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00 06:00 08:00 12:00 13:00 17:00 19:00 23:00

深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜	深夜
----	----	---	----	---	----	----	---	----

●ビジネス・クラス利用について

◇お座席の混雑具合により料金が変動いたしますので、早めのお申込をおすすめいたします。

◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一になります。

◇ビジネス・クラス利用の旅行代金（パンフレットに明示されている場合）は、日程明示の利用予定航空会社のもので利用予定航空会社に変更になった場合、ビジネス利用の旅行代金も変更になります。

●個人情報の取り扱いについて

◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認ください。

■外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>

■厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

●確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説明申し上げます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスをご利用いただけます。カメラ・ビデオを撮影しながら自由に動けることで大変好評いただいております。



ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

=====
この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面及び同法12条の5に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいませようお願い申し上げます。
=====

●旅行代金に含まれるもの

◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食料料金、観光料金（バス料金・ガイド料金、入場料）、宿泊料金2名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプションツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みの際に

◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけない場合がございます。

◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。

◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがある当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

◇ご出発日の前日から起算して、90日前までにお支払い下さいますようお願いいたします。

●取消料

◇お客様は、取消料を支払って旅行契約を解除することが出来ます。船によって取消料がことなりますので、各コースの掲載ページにて確認下さい。

●取消料の対象となるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●お二人で申込されて、お相手の方が取消された場合の、一人部屋追加代金について。

◇お相手の方（配偶者・友人も含む）がお取消された場合、結果的に一人でお部屋を利用することになる方は、一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。

●旅行条件・旅行代金の基準

◇この旅行条件は2024年1月22日を基準としております。また旅行代金は2024年1月22日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程や旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 残金の手続き、査証手続き：旅行代金はご出発の90日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気運、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 同行添乗員よりお電話：ご出発の2〜3日前に、お世話させていただき添乗員より皆様へ最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

